

岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成30年1月分）

対前年同月比2.1%減。降雪・休日一日減も影響し、4ヶ月ぶりに前年実績を下回る！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成30年1月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は76億9,236万円、対前年同月比2.1%減となった。降雪や休日の1日減も影響し、4ヶ月ぶりに前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は、年始の福袋商戦は好調だったものの、月後半の降雪・寒波により客数が伸び悩み、2.0%減で4ヶ月連続のマイナスとなった。また「食料品」も、葉物野菜を中心に価格が上昇し、売上を押し上げる様相を見せたが、前年実績には及ばず、5.8%減で12ヶ月連続のマイナスとなった。

一方、全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比0.6%増で2ヶ月連続のプラス、また、百貨店は1.2%減で2ヶ月連続のマイナスとなった。

昨年末にかけ前年実績比は回復基調を示していたものの、エネルギーや生鮮食品などの節約が難しい品目の値上がりで、「体感物価」は上昇ピッチが加速しており、恒常化しつつある家計の節約志向のさらなる深まりが懸念される。

＜調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”＞

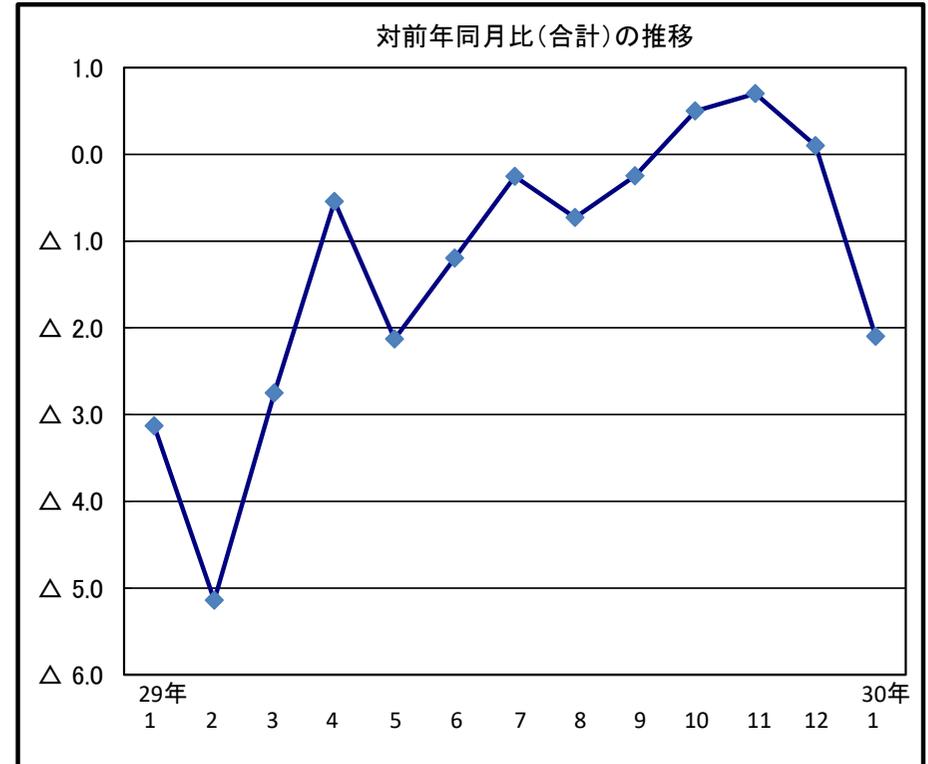
☆昨年末は、気温の低い日が続いたが、年明けは、反動で暖かい日が多かった為、衣料品などの高額品の落ち込みが多く苦戦した。日用品、食料品は企画の付加により前年をキープし、前年並みの売上であった。

☆前年と比較して競合が増加する中、青果は順調に売上を伸ばしたが、他の部門の売上が伸びず、全体的に前年を下回った。

☆気温の後押しもあり、衣料、住関連など冬物は順調であった。青果物の相場高により、食料品の売上は増加するものの利益幅は薄い。

☆福袋の売上は昨年対比増で好調。ｸﾞﾗﾝﾄﾞｾｰﾙまでは単価・個数ともに増加し好調。1月後半の降雪・寒波により、客数が急激に減少し、昨年対比割れに終わった。

☆強い寒気の影響から、暖房関連の燃料など外回り消耗品が前年を大きく上回る。半面、暖房機器や衣料などｼｰｽﾞｶﾞ間近の商品の市場在庫と需要供給のｱｯﾊﾞﾝｽがｷｯｸｲﾝとなる。本格的な春商戦まで、独自施策による単価・利益の維持取組みが目標達成のｷｰﾎﾟｲﾝﾄである。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成29年 1月	174,243	△ 6.9	66,477	△ 2.1	36,121	△ 5.2	64,218	△ 5.2	347,696	1.6	67,515	△ 3.2	29,217	△ 23.6	785,487	△ 3.1
2月	109,076	△ 6.8	31,815	△ 3.3	31,815	2.2	49,919	△ 12.8	285,954	△ 7.3	54,644	△ 6.0	27,555	51.8	606,251	△ 5.1
3月	131,769	△ 16.6	58,653	△ 0.3	38,010	21.2	70,717	10.0	277,322	△ 7.1	63,381	△ 3.6	39,111	83.4	678,963	△ 2.8
4月	149,102	△ 1.8	54,593	△ 2.8	38,697	23.4	52,036	△ 10.0	277,667	△ 2.8	64,402	4.4	27,732	18.1	664,229	△ 0.5
5月	146,273	△ 3.2	55,299	0.7	42,185	26.8	53,705	△ 9.5	281,701	△ 4.5	60,787	△ 4.8	28,686	12.4	668,636	△ 2.1
6月	144,233	△ 3.2	56,507	△ 0.4	36,090	3.6	53,255	0.9	278,420	△ 5.4	55,452	△ 8.0	35,548	81.8	659,505	△ 1.2
7月	159,479	△ 2.4	64,760	△ 2.5	47,139	20.6	56,554	△ 11.0	275,730	△ 5.5	64,132	△ 1.5	42,357	87.9	710,151	△ 0.3
8月	123,501	△ 2.8	57,990	1.8	43,298	16.7	54,937	△ 12.6	296,664	△ 3.3	62,793	△ 7.5	41,777	53.1	680,960	△ 0.7
9月	124,744	0.8	49,104	0.2	36,868	26.2	47,747	△ 10.2	271,465	△ 4.2	55,285	△ 1.5	32,997	31.0	618,210	△ 0.2
10月	155,605	△ 1.1	51,260	△ 1.2	37,029	21.9	49,530	△ 13.5	273,023	△ 2.4	56,104	△ 3.1	35,812	72.9	658,363	0.5
11月	163,077	△ 2.8	54,235	△ 3.4	40,584	21.5	54,782	△ 11.0	285,214	△ 2.1	56,293	2.4	36,734	77.2	690,919	0.7
12月	176,162	△ 2.2	67,400	△ 2.6	52,046	18.4	67,142	△ 15.7	315,754	△ 1.1	66,370	1.0	39,445	56.8	784,319	0.1
平成30年 1月	170,804	△ 2.0	67,219	1.1	42,850	18.6	56,111	△ 12.6	327,699	△ 5.8	66,666	△ 1.3	37,887	29.7	769,236	△ 2.1

【注】1. 販売額の単位は万円。2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)